



2023年4月15日
第693号

1部10円(組合員は組合費に含む)
郵便振替00960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax (06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka (EWA)
発行人 増田 俊道
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

23春闘総行動 困難な状況下でこそ、団結してたたかう労働組合！

今年も春闘の山場として、3月24日に大阪各地をリレーしながら、おおさかユニオンネットワーク主催の春季総行動が実行され、組合からも多数参加しました。

ホームテック

まず、北区堂山町にあるホームテック（株）の大坂北支店に結集しました。昨年9月に「天六ユニオン」の組合員4人が突然雇止めされ、団交によって1名の雇止めは撤回されたものの、団交の途中で退席したこと、組合員だけを雇止めしたことに関して、府労委に不誠実団交・不利益取扱で申立て中です。3人の雇止め撤回を求めてシュプレヒコールをあげました。



藤原運輸

次に、「関生支部」の呼びかけで、西区本田にある藤原運輸に結集しました。解雇撤回を求める団交で中身のない対応を繰り返したことに対して、府労委から命令が出ているにもかかわらず、その命令を無視している会社に対して中労委に申立てしています。当該組合員から解雇撤回まで闘うという熱いアピールがありました。

大阪市役所

昼からは、大阪市役所前へ



新しい日常は20人学級から

教育現場の労働者が 誰でも入れる みんなでつくる教育合同

大阪府教委前

最後に、私たち教育合同は、府庁別館前で大阪府と大阪府教委に対して、講師組合委に對して雇い止めの撤回・雇用の継続を行うことを中心とした要求行動を行いました。府・府教委は、2015年に最高裁判決で、組合員らの次年度労働条件は義務的団交事項であると決定しているにもかかわらず、2020年から導入された

「会計年度任用職員」への位置づけ変更を盾に一昨年度から団体交渉を拒否し続けています。

特に今年度は、2月13日に申し入れた講師組合員らの労働条件に関する団体交渉について、3月15日に行われた団交では要求の多くを「管理運営事項」とし、わずか30分で一方的に団交を打ち切り、席を立つという誠実さのかけらもない態度でした。昨年12月23日に総務省が出した「会計年度任用職員制度の適正な運用等について」の通知にある「再度の任用を行わないこととする場合には、事前に十分な説明を行う、他に応募可能な求人を紹介する等の配慮をすることが望ましい」とは程遠い、大阪府教委の態度は断じて許せません。

しかも、おおさかユニオンネットワーク、大阪全労協、

教育合同の三者による要求書の手交に関しても、事前に連絡していたにもかかわらず、府庁別館内には部屋が用意できなかったなどと言う詭弁で、たくさんの組合員が結集した場所から離れた、第三入札室に案内するという有り様でした。

以前のニュースでもお伝えしたように、府・府教委の団交拒否に関して、組合は、2021年10月に府労委に救済申立てを行いましたが、府労委は2023年1月に申立人適格がないとして申立てを却下したため、中労委に再審申立てを行っています。組合は、「非正規」労働者に依存し続けながら、一向に問題を解決しようとしない府・府教委に対して、あくまで労働組合として団体交渉を行うよう引き続き行動していきます。

増田俊道（執行委員長）

新執行部	
執行委員長 増田俊道	(高校)
副執行委員長 高田晴美	(門真守口)
副執行委員長 間崎（市原）由美子	(夕陽丘)
書記長 酒井さとえ (高校)	
書記次長 山口昌孝 (大阪)	
執行委員 岡本洋之 (陸学園)	
執行委員 田辺岸代 (大阪)	
執行委員 村上淳一 (ウィザス)	
執行委員 大石小百合 (堺)	
会計監査 斎藤郁夫 (吹田)	
会計監査 平野良男 (大阪)	
会計監査 田中浩昭 (高校)	
よろしくお願ひします。	

三田市 長年勤めたALTを雇止めに！

2月中旬、13年間にわたって兵庫県三田市に直接雇用されてきたALT（外国語指導助手）が22年度末での雇止めを通告されたと組合に相談してきました。22年度末は全国的に会計年度任用職員の雇止めが行われています。組合は三田市に組合加入通知を行うとともに団体交渉を申し入れました。

3月中旬、三田市との間で行われた団交で、三田市は選考（デモレッスンとインタビュー）の結果、魅力的な授業ができるかという点で組合員は採用されなかつただけで、選考における評価が全てだとしました。組合は総務省が22年12月23日に出した会計年度任用職

員に関する通知が「複数回の任用が繰り返された後に、再度の任用を行わないこととする場合」、「事前に十分な説明」、「他に応募可能な求人を紹介する」としたことについての回答を求めました。三田市は、事前の説明とは毎年度末に選考を行うと周知している、応募可能な求人については給食調理員などの募集が現在行われているとしました。組合はALTが三田市の提示した求人に応募することは不可能であり、再度、総務省通知について検討するよう要求しました。

3月下旬、2回目の団交で三田市は事前の説明は選考を行うという説明で果たしてい

る、応募可能な求人についてALTと同種の職は、すでに採用が終わっている状況であり近隣都市の短期間のALTとしての職であれば紹介できるとしました。組合は今まで選考によって雇止めとなつたALTはいなかつたこと、勤務実績ではなくわずか數十分の選考で採否を決めるこの不合理さを訴えましたが、三田市は不採用の際に職の紹介ができていなかつたことの不備は認めるもの、毎年度の選考が全てであり勤務実績を加味することはないという、まさに「非正規」公務員が抱える雇用不安と矛盾を凝縮した教育行政を行う姿勢を改めることはありませんでした。

「非正規」公務員の雇止め

と闘うためには、労働組合に加入して日頃からの緊張した労使関係を持つことが重要です。組合は追及を続けていきます。 酒井さとえ（書記長）

当面の日程

- 4月20日(木) エルおおさか南館72
18:30 23大阪全労協春闇交流会
- 5月3日(水) 14時 扇町公園
輝け憲法 平和といのちと人権と
主催 おおさか総がかり行動実行委
- 5月5日(金) 14時 PLP会館5F
デジタル監視社会にどう抵抗するか
お話 内田聖子さん
主催 戦争あかん！ロックアクション
- 5月5日6日(金・土) 展示他
「アジアから問われる日本の戦争」
4日 プレイベント 川口真由美ワーキング
5日 14時 伊波洋一 講演会
6日 映画上映会 5F 視聴覚室

文化おちこち (255) 違ったまんまで一緒に生きよう (6)

【社会の中のこども支援】
自由競争主義、市場経済の社会システムでは富を持たない人々は自らの労働力を売るしかありません。こどもや病人はこの労働市場から隔離されています。そのような競争社会の中での教育・福祉は3つの方法でなされます。

一つ目は貨幣による市場「交換」システムで、学習塾、習い事、スポーツクラブが該当し、質と量によっては大変高額になってしまいます。二つ目は国家・行政による富の「再分配」で、税の徴収と事業振り分けによって行われ、義務教育を始めとする公教育になります。また児童手当や児童扶養手当、医療費無償化なども含まれます。そして三つ目は、「交換」と「再分配」のスキマを埋める市民ボランティアによる学習支援、食を始めとする子育て支援です。これは被支援者に対する対価を求めな

い「贈与」という形態になります。

【行政との関係】

教育は行政が責任を持つことは論を待ちませんが、それは法令によって規定されるので、そこからはみ出す事象に対応するには困難です。例えば海外で義務教育相当を終了して来日した外国籍の子どもの教育に対しては、行政は責任を負いません。日本の高校へ進学を希望しても行政の直接支援は期待できません。こども教室では毎年このような生徒の高校受験を支援しています。「ダイレクト」と呼ばれる日本の中学校を経ない受験生は年々増えているようです。なお公立高校には「日本語支援が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜」制度があります。

ボランティアが担っているこども支援を行政事業に移行するのは、「人・もの・金・場所」の面から一般的には望ましいものです。しかしそこからはみ出してしまう「困りごと」は絶えず生じるので、フットワークが軽いボランティア活動は必要不可欠です。 【Macheck】

0501メーデーに0527定期大会に結集を

5月1日(月)13時30分より、中之島公園剣崎ひろばにおいて、第94回 中之島メーデーが開催されます。マスクFree！といきたいところですが、そこは個人の判断に委ねます。しかし、やっとコロナ以前のメーデーに戻りつつあります。今年はデモ後の交流会復活。場所は、アサヒスーパードライ梅田。申込み制ですので、参加希望者はメールまたは電話で事務所にお知らせ下さい。戦争やめろ！物価高打ち破る賃上げを！と声を上げ、メーデーを盛り上げましょう。

4月26日(水)には、立命館大学教員 松尾匡さんを講師に招き、エルおおさか5F

研修室2でメーデー事前学習会を行います。こちらへの参加もよろしくお願ひします。

5月27日(土)は、第35回定期大会です。14時から、5F 視聴覚室で全体会を行います。その後、分科会。分科会のテーマは先日の支部代表者会議で「職場のハラスメント問題」「非正規問題」「組合活動の今後」に決まりました。これとは別に「英語で話そう」分科会もあります。今回は特別な配慮が必要でない限り、直接参加の定期大会を考えています。討議が出来る大会を目指して、結集をよろしくお願ひ致します。

高田晴美（副執行委員長）



日本中が熱狂したWBC決勝戦の終盤、岸田首相のキエフ訪問のニュース速報が流れた▼G7の中で唯一NATO非加盟である日本は和平調停役を担えるが、「必勝しゃもじ」をゼレンスキー大統領に贈ったことでこの期待は潰えた▼同時期、モスクワで習近平とプーチンによる長時間の会談▼今月5日からマクロン仏大統領とフォンデアライエン欧州委員長が北京を同時訪問▼アゼンダの中に中国による和平調停があることは否めない。